

背景

- 新学習指導要領の全面実施に向けて、新たに小学校に導入される外国語活動(英語)及び学習の基礎基本(読み書きそろばん)である国語、算数の学習を着実に推進していく必要がある。
- さらに新学習指導要領において、国語を中心に言語活動の充実を図ることとされている。
- PISA調査において、読解力や数学的リテラシーが低下傾向にあり、学力向上が喫緊の課題。
 - ◇PISA調査における日本の順位(全参加国中)
 - ・読解力 8位(2000年) → 15位(2006年)
 - ・数学的リテラシー 1位(2000年) → 10位(2006年)

施策の概要

外国語活動(英語)、国語、算数について、デジタル教材の活用を促進する先導的な研究開発を実施

デジタルコンテンツのモデル開発を行うことにより、21世紀を生きる子どもたちに求められる力を育む教育を実現し、子どもたちの学力向上を図る

円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策(抜粋)

【平成22年10月8日 閣議決定】

Ⅱ. ステップ2の具体策

2. 新成長戦略の推進・加速

(4) 科学・技術・情報通信立国戦略の推進

宇宙・光通信技術・次世代スーパーコンピュータ等の最先端の研究開発の推進、クラウドビジネスなど科学・技術の産業利用の促進、研究開発・実証拠点の国内立地促進等により、我が国の最大の強みである科学・技術・情報通信分野において、今後も世界をリードする。

<具体的な措置>

○技術開発等の推進

(略)さらに、学びのイノベーションを推進するため、学校において利用される英語等のデジタル教材の開発を行う。